

# グロワーファクト

## パンアメリカン・シード品種栽培指針

PanAmerican Seed®

### 大輪F<sub>1</sub>パンジー F<sub>1</sub>マトリックス シリーズ

#### Pansy Matrix F<sub>1</sub> Series

(*Viola x wittrockiana*)

栽培において手間が掛からず、ロスが少なくより経済的に生産できるシリーズ。  
日本市場にベストな品種を試作の後に選り供給しております。

2019年5月新規作成

プラグ生産期間 (288穴) : 5週  
鉢上げから出荷まで: 4~6週 (栽培する環境の日長、光環境、温度条件による。)

#### 基本情報

日照環境	開花期間	草丈	草幅	植栽間隔
半日陰 直射日光下	初秋から晩春	20cm	20-25 cm	20 cm

#### 発芽環境

種子形態	推奨プラグサイズ	1セルあたりの 播種数量	プラグ生産期間 (週)	発芽日数 (日)	用土 pH/EC値	覆土
ロウシード プライム加工 種子	288	1	5	3 - 4	5.5-5.8pH 0.75mmhos/cm	要

#### プラグ生産

水分量	ステージ 1 レベル 4	ステージ 2 レベル 3-4	ステージ 3 レベル 3-4	ステージ 4 レベル 2-4
温度環境	18-21°C	16-18°C	16-18°C	13-16°C
光環境	弱光	2,500f.c. (26,900Lux)	2,500 f.c. (26,900Lux)	5,000 f.c. (53,800 Lux)
施肥		100ppm N以下 - 0.7 EC以下	100-175ppm N 0.7-1.2EC以下	100-175ppm N 0.7-1.2EC以下

#### 生産のポイント

- リン残値が低い窒素ベースの肥料を選ぶことで徒長を防ぐことが出来る。
- プラグ用土はpH5.5-5.8、ECは0.7-1.0mS/cmを保つ。
- pH値が高い6.2以上ではホウ素欠乏が起りやすくなりさらに黒根病などを誘発しやすくなるため、pH値も頻りにモニターが必要。
- 矮化剤の施用は環境に応じてステージ3以降に行う。

## 鉢上げから出荷まで

生育温度	用土 pH・EC値 管理目標	施肥量	日長反応
日中温度：16-21℃ 夜間温度：10-13℃	5.5-5.8pH 1.5mmhos/cm	100-175ppm N 1.2-1.5EC	長日植物

## 栽培期間

鉢サイズ	ポットあたりの プラグ定植数	栽培期間（週）	シーズン
カットバック	1 (ppp)	4 - 5 (週)	晩夏から秋
10.5cmポット	1 (ppp)	5 - 6 (週)	晩夏から秋
12~15cm鉢	3 (ppp)	5 - 6 (週)	晩夏から秋

## 出荷時におけるキーポイント

- プラグ時にキノコバエ、鉢上げ初期にアブラムシに注意する。また、立ち枯れ病や黒根病、斑点病、ボトリティス等が発生しやすく予防と防除を徹底する。

## 品種写真

品種写真及びシリーズ構成は専売権を持つエム・アンド・ビー・フローラ社カタログをご参照下さい。

## 【注意点】

本グロウファクトのご利用にあたっては、ここで提示している栽培情報は基本的な指標としてご活用下さい。栽培期間などは生産地の立地条件や作型、また施設などの個々の環境や条件によって異なります。また、殺菌・殺虫薬剤や生長制御処理剤の処理方法については栽培される当該国や地域の法令や規則を遵守し、注意書きや使用方法に従って正しくご利用下さい。

PanAmerican Seed Co.

622 Town Road, West Chicago, Illinois, USA.

60185-2698 630 231-1400 Fax: 630 231-3609 PanAmSeed.com™ denotes a trademark of and ® denotes a registered trademark of Ball Horticultural Company in the US. It may also be registered in other countries.

©2018 Ball Horticultural Company